

みなさんこんにちは (^\_^) /

先日、家族ですごろくをして遊んでいたときのこと。以前は、サイコロを振る順番を決めるジャンケンですら負けたら大騒ぎだった息子ですが、最近ではもうそんなこともほとんどなくなり、その日もみんなで楽しく遊んで終わるはずでした。

ところが、自分のコマが思うように進まず、相手だけどんどん先へ進んでいくことを面白くないと思う気持ちが、そのときの息子にはうまく消化できなかったのでしょうか。途中で、とうとう癇癪を起こしてしまいました。

子どもが友だちなど自分以外の人とやりとりするとき、こうした思い通りにいかないことに対してどう折り合いをつけていくのか。これは、他者との関わりの中で、その子自身が身につけていかなければならない力です。

この「折り合う力」を遊びで培い、園児が友だちや教師と交わりながら成長していくことを重視した取組を実践しているのが、京都市立中京（なかぎょう）もえぎ幼稚園です。

園長の永本多紀子さんによると、何が何でも自分の思いを通そうとする子、逆に自分の思いを主張しない子、自信がなく最初から挑戦を諦める子といった園児が、近年目立つようになったそうです。その背景には、家族以外の人との交流が乏しいなど、子どもが育つ環境の変化があるといえます。

「折り合う力」が身につけば、子ども同士がぶつかり合うのではなく、協力し合って共通の目標に向かっていくようになり、やがては小学校以降の学びにもつながると永本さんは考えています。

幼児教育では今、数値化できる学力や I Q（知能指数）とは別に、「折り合う力」にも通じる自制心や協調性、粘り強さといった「非認知能力」が国際的にも注目を集めています。この「非認知能力」をはぐくむ遊びは、まさに子どもの学びの基盤をつくっているといえます。

[参考：平成 29 年 5 月 4 日（木）読売新聞 教育ルネサンス No. 2242]

幼稚園や保育所、認定こども園では、教育要領・保育指針が一斉に改められ、2018 年度から新しい取組が始まりますが、子ども主体の遊びを中心とした保育が一番大切になること

には変わりません。我が家でも、様々な人と交わる遊びの場や環境をできるだけつくり、子どもが「折り合う力」を自分で身につけ成長していくことができるよう、見守っていきたくと思っています。【M】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^))

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」  
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

#### 【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」  
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

#### 【紹介からの登録手順】

アドレス [kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp) をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしくお願ひします(^\_^)/

\*\*\*\*\*

#### 【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索